

2026年度第2回 奨学金申請書

公益財団法人 ジャパンマテリアル国際奨学財団
理事長 田中 久男 殿

貴財団の奨学金の支給を受けたく申請いたします。

申請年月日 西暦 2026年 月 日

申請者署名 _____

写真 (カラー)
(5 × 4 c m)

上半身の近影写真
(3ヶ月以内に撮影)

裏面に氏名を書いて
のりで貼り付けること

申請種類	※該当申請に○印をつける 新規 ・ 継続 ・ 再申請				
氏名	英語表記	Family Name	Given(First)Name		
	ベトナム語表記	(Họ)	(Tên)		
	カタカナ	(姓)	(名)		
国籍	ベトナム	在留資格		既婚 未婚 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
生年月日	年 月 日生	年齢	2026年4月1日現在 歳	性別 男 女 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
旅券番号		旅券有効期限			
日本での現住所	(〒 -) □寮 □その他 ()				
	携帯電話	:	- -		
	メールアドレス	:			
複数ある場合、よく使われるものをお書きください					
在籍大学等	※以下、2026年4月からの内容を記入してください				
大学	大学 (年 月入学)				
学部	学部	学科	年次生		
大学院	研究科	専攻	年次生		
所属課程に○印をつけること (修士課程 ・ 博士前期課程 / 博士課程 ・ 博士後期課程)					
研究内容 :					
担当部課等 (職員)	部課名 (学生課留学生支援係)		担当者 ()		
学内連絡先 TEL : (0532) 44 - 6546 内線					
指導教員等	職名	学内連絡先	TEL : ()	-	
	(フリガナ)				
氏名					

履 歴 書

(年 月 日現在)

氏 名 _____ 来日年月日 年 月 日

1. 学歴等 (空白期間が無いように記載してください)

学 校 名 (※1)	所在国・都市	正規年数	入学・卒業年月 (※2)		学部・大学院
日本語学習校		年	入学	年 月	
			卒業	年 月	
高校		年	入学	年 月	
			卒業	年 月	
		年	入学	年 月	
			卒業	年 月	
		年	入学	年 月	
			卒業	年 月	
		年	入学	年 月	
			卒業	年 月	
		年	入学	年 月	
			卒業	年 月	
2026年4月時点の在籍校 (※2)		年	入学	年 月	
			卒業	年 月	
賞 罰					
資 格・免許 (※3)					
兵 役 (※4) 有・無	過 去	年 月 日～	年 月 日まで		
	将来の予定	年 月 日～	年 月 日まで/不明		

※1) 高等学校・高等専門学校入学から現在までの学歴を記入してください。日本語学習校、研究生の期間についても記入してください。

※2) 2026年4月時点の在籍校については、卒業見込の年月を記入してください。

※3) 日本語能力以外の保有資格・免許があれば、証書の写しを添付してください。

※4) 兵役の有無に○印をして、兵役が有る場合はその期間も記入してください。

2. 職歴 あり (詳細をご記入ください) なし

勤務先名 (所在地)	職務内容 (役職名)	勤務期間
()	()	入社 年 月
		退社 年 月
()	()	入社 年 月
		退社 年 月

身 上 書

(年 月 日現在)

No.1

1. ベトナムの連絡先

住所	
電話番号	

2. 家族状況（日本で同居している家族がいる場合は、『有』に○印をつけてください）

1	氏名		続柄		年齢		職業	
	同居の有無		有 ・ 無					
2	氏名		続柄		年齢		職業	
	同居の有無		有 ・ 無					
3	氏名		続柄		年齢		職業	
	同居の有無		有 ・ 無					
4	氏名		続柄		年齢		職業	
	同居の有無		有 ・ 無					
5	氏名		続柄		年齢		職業	
	同居の有無		有 ・ 無					
6	氏名		続柄		年齢		職業	
	同居の有無		有 ・ 無					

3. 身元保証人（自国への一時帰国や長い間不在のため連絡が取れない場合の日本での連絡先）

氏 名		性別		あなたとの関係	
		職業			
現 住 所	(〒 -)		Tel : () -		

4. その他奨学金への応募状況 あり（直近3年をご記入ください） なし

1	名称		状況	申請中 ・ 受給中 ・ その他 ()	
	受給期間	年 月 日～ 年 月 日	金額	年額：	月額：
2	名称		状況	申請中 ・ 受給中 ・ その他 ()	
	受給期間	年 月 日～ 年 月 日	金額	年額：	月額：
3	名称		状況	申請中 ・ 受給中 ・ その他 ()	
	受給期間	年 月 日～ 年 月 日	金額	年額：	月額：
4	名称		状況	申請中 ・ 受給中 ・ その他 ()	
	受給期間	年 月 日～ 年 月 日	金額	年額：	月額：

身 上 書

No.2

5. 経済状況（現時点でご記入ください）

平均収入月額合計	円	摘 要	
(1) 本国等からの仕送り額	円	仕送り者名	
(2) アルバイト	円	勤務先	職務内容
		平均勤務日数	日/週 平均勤務時間 時間/日
		勤務先	職務内容
		平均勤務日数	日/週 平均勤務時間 時間/日
(3) 奨学金（本人）	円	内容	
(4) 同居家族の収入	円	内容	
(5) その他の収入	円	内容	
平均支出月額合計	円	摘 要	
内 訳	住 居 費	円	ルームシェア（有・無） 人
	食 費	円	自炊・外食
	水道・光熱費	円	電気・ガス・水道代等
	学 習 費	円	参考書、文具、コピー代等
	電話料、その他	円	電話料、交通費、健康保険料等
授業料年額 （満額記入）	円	授業料免除： <input type="checkbox"/> 全額免除 <input type="checkbox"/> 一部免除 （ %） <input type="checkbox"/> 申請中 <input type="checkbox"/> その他（ ） 支払者（ 本人・その他 [氏名] ）	
授業料以外（※1）	円	施設整備費、実験実習費等	

※1) 毎年大学へ支払う授業料に含まれる施設整備費、実験実習費等の金額が分れば記入してください。

6. その他

○新規者：日本留学の目的	別紙用紙に記入すること
○継続者：成績・学業の状況	
卒業後の進路計画	別紙用紙に記入すること

個人情報の取扱いについての同意書

当財団は、以下の「個人情報保護方針」に従い、奨学金制度の募集に関してお預かりする応募者の個人情報（願書等）を取扱います。これに同意いただける場合は、同意書にご署名いただき、申請書等とともにご送付いただきますようお願いいたします。

公益財団法人ジャパンマテリアル国際奨学財団
理事長 田中 久男

個人情報保護方針

公益財団法人ジャパンマテリアル国際奨学財団（以下当財団）は、平成 17 年 4 月 1 日から全面施行された「個人情報の保護に関する法律（以下、個人情報保護法といいます。）」に則り、職務に関連する個人情報の取得・利用・管理等の取扱いについて、以下の通り個人情報保護方針を定めます。

1. 個人情報に関する法令などの遵守

個人情報に適用される関係法令・ガイドライン等を遵守し、個人情報の取扱いを適切に行います。

2. 個人情報の収集

個人情報は、適正な手段により取得します。

3. 個人情報の利用目的

個人情報の利用目的は、当財団の奨学生制度に関し、募集要領等の送付、選考手続き並びに選考結果の連絡及び公表等に利用することがあります。個人情報の利用は、利用目的の達成に必要な範囲で行います。

4. 個人情報の開示について

個人情報を上記 3. 以外の目的で第三者に提供する場合は、予め本人の同意を得ることとします。また、個人情報の取扱を第三者に委託する場合は、安全管理が図られるよう適切に対処します。なお、法令上開示すべき義務その他緊急の必要がある場合には、例外的に個人情報を第三者へ提供することがありますので、ご了承ください。

5. 個人情報の適正管理

応募者からご提供いただきました個人情報について、漏洩、改ざん、紛失などの事態が生じないように、適切な安全管理措置を講じます。

同意書

上記、個人情報の取扱いについて同意します。

____年 ____月 ____日

____氏 名

申請書類の記入上の注意

全般的事項について

- (1) 原則として日本語（楷書）で、丁寧に記入すること。
- (2) アルファベット使用の場合は活字体で記入すること。
- (3) 数字は算用数字を用いること。
- (4) 該当する欄はすべて記入すること。
- (5) 記入は万年筆またはボールペンで書くこと。（消せるボールペンでの記入は不可）

「奨学金申請書」について

- (1) 年齢については、2026年4月1日現在によって記入すること。
- (2) 日本での現住所については、建物名まで記入すること。
- (3) メールアドレスは、読み間違いのないように丁寧に記入すること。
- (4) 在籍大学名等欄は、大学名を記入し、学部の場合は学部名・学科名、大学院の場合は研究科名・専攻名を記入し、該当する課程に○印をつけ、研究内容を記入すること。
なお、年次は2026年4月1日現在によって記入すること。

「履歴書」について

- (1) 学歴については、卒業した学校名をすべて時系列に記入すること。
なお、大学院については所属する課程も記入すること。
- (2) 賞罰・資格・職歴がない場合は「なし」と記入のこと。
- (3) 職歴については、本国および日本における職歴を記入のこと。
ただし、アルバイトは含めないこと。

「身上書」について

- (1) 「1. 家族状況」には、父母のほか配偶者・子供・兄弟姉妹についても記入すること。
なお、父母が死亡の場合は、年齢欄に「死亡」と記入すること。
- (2) 職業は、会社名、役職、仕事内容等を記入すること。また、学生の場合は学校名を記入すること。
なお、父母が死亡の場合は、生前の職業を記入すること。
- (3) 配偶者が留学生で日本政府奨学金、その他の奨学金を受けているときは、「4. 経済状況」の「(4) 同居家族の収入」欄に奨学金の金額（月額）および奨学金の名称を記入すること。

- (4) 「4. 経済状況」の支出内訳の食費欄については、自炊・外食の主な方を○で囲むこと。
- (5) 「4. 経済状況」の支出内訳の「水道・光熱費」「学習費」「電話料、その他」については、費用の内訳も記入すること。
- なお、大学入学金や授業料等は学習費に含めず、「授業料年額」「授業料以外」欄に免除される前の金額（満額）を記入すること。
- (6) 日本での身元保証人は、成人の一般人に限る。万一、保証人たる知人がいない場合は、大学事務局にお願いし記入すること。
- (7) 「日本留学の目的」および「将来希望する進路（又は、卒業後の予定）」は、身上書の別紙記入用紙に記入すること（各 200 字以内）。